



2024年1月22日

各位

会社名 株式会社光響
(コード番号 5887 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役 CEO 住村 和彦
問合せ先 取締役 CFO 松永 啓吾
T E L OFFICE 070-6505-5557 (代表)
U R L <https://www.symphotony.com>

特別損失の計上及び2023年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年12月期決算において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年8月9日に公表いたしました2023年12月期（2023年1月1日から2023年12月31日）の通期業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上及びその内容について

当社は、2024年3月に本社及び京大桂VPラボの京都市伏見区への移転統合を予定しており、移転に伴う原状回復費用及び移転作業期間の二重家賃を本社移転費用として11百万円の特別損失を計上いたしました。

また、移転に伴い、2百万円の固定資産除却損を計上いたしました。

2. 業績予想の修正

(1) 2023年12月期 通期業績予想数値の修正(2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,386	百万円 43	百万円 63	百万円 42	円 銭 141.08
今回修正予想 (B)	1,450	99	121	73	246.29
増減額 (B-A)	63	55	58	31	
増減率 (%)	4.6	126.9	92.2	74.6	
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	1,185	52	69	45	150.57

(2) 修正の理由

当社の主要販売先である民間企業及び大学・国立研究開発法人向けのレーザー関連製商品の需要が堅調に推移したことで売上が拡大し、製商品の品質や性能を維持しつつ調達コストの削減を継続的に進め、原価低減を図ったことから、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益いずれも前回予想からさらに上回る見込みとなり業績予想を修正しております。

(注) 本資料における業績予想は、公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上